

2. 業績の状況

第1四半期の業績の概況

当第1四半期会計期間におけるわが国の経済は、一部に回復の兆しを見せていた輸出関連企業の業績が、国際情勢が緊迫化したことにより落ち込みをみせており、また国内においては金融機関の不良債権処理等による金融不安から企業の設備投資は依然として減少しており、総じて低調に推移いたしました。

インターネット関連業界におきましては、高速インターネット接続が急速に普及しており、総務省の統計によると平成14年12月にはDSL利用者が565万人となっており、常時接続且つブロードバンドのインフラを利用した新しいビジネスチャンスが生まれてきております。一方で企業においては情報化投資の抑制が続いており、企業向けビジネスについては過当競争による単価下落や淘汰が進んでおり厳しい事業環境が続いております。

このような環境のもと、当社は各事業における利益に対する責任と権限の明確化等を目的として平成14年10月1日より従来の職能別組織から事業部制組織へ組織変更を行いました。また、民事再生法を申請した株式会社ライブドアより無料ISP事業「livedoor」の営業を譲受ける等事業拡大に努めてまいりました。

このような施策により当社の当第1四半期の業績は、売上高1,190,334千円（前年同期比100.8%増）と増収となりましたが、事業拡大に伴って売上原価、販売費及び一般管理費共に増加したことにより営業損益は396千円の損失（前年同期は21,056千円の利益）となりました。また特別損失として投資有価証券評価損174,800千円を計上したこと等により当期純損益は202,787千円の損失となりました。

事業別の営業概況は次のとおりであります。

ウェブ事業につきましては、企業の情報化投資が抑制されているなかで受注案件における単価が下落しており、また、前期中より広告コンテンツを縮小させ、代替となるコンテンツを投入できていないことから厳しい状況となりました。この結果、売上高は157,268千円（前年同期比35.9%減）となり、営業損益は32,167千円の損失となりました。

ネットワーク&ソリューション事業につきましては、2002年11月に民事再生法を申請した株式会社ライブドアより無料ISP事業「livedoor」の営業を譲受け、ネットワーク関連ソリューションの拡充を行うと共に、事業部内に専任の営業グループを設置して営業力の強化に努めました。この結果、売上高は683,511千円（前年同期比106.3%増）となり、営業利益は163,871千円となりました。

コマース事業につきましては、運営するECサイト「アスキーストア」が堅調に推移したほか、インターネット調査「オンサベイ」が好調に推移いたしました。また、新たにコンシューマ向けにオンラインDVDレンタルサービス「ぼすれん」を開始いたしました。この結果、売上高は226,474千円（前年同期比1,337.6%増）となり、営業利益は28,941千円となりました。

ソフトウェア事業につきましては、電子メールソフト「Eudora」は前期末に行ったバージョンアップの効果によって堅調に推移したほか、当社のプロダクトとして印刷ソフト、タイピングソフト等をリリースいたしました。この結果、売上高は117,522千円となり、営業損益は9,633千円の損失となりました。

その他事業につきましては、当期より戦略コンサルティング事業を開始いたしました。この結果、その他事業の売上高は5,557千円となりましたが、事業立ち上げにおいて各種費用が発生したことから営業損益は16,026千円の損失となりました。

3. 通期の見通し

今後の我が国経済は、不安定な国際情勢や金融環境が引き続くものと思われ、今後も企業活動は総じて低調に推移するものと思われ。また、インターネット関連業界は、高速インターネット接続の普及がより一層進むなかで、そのインフラを利用した IP 電話等の新たなサービスが提供されていくものと思われ。一方、従来型のインターネットを利用したビジネスを行う企業については厳しい経営環境の中でより一層の淘汰と合従連衡が起こるものと思われ。

このような状況のなかで当社といたしましては、低調であるウェブ事業の再編を行うほか、ネットワーク&ソリューション事業における営業力の強化、DVD 関連ユーティリティソフトやネットワークゲームのリリース等の諸施策によって収益の拡大を図ります。その一方で売上原価や販売費及び一般管理費を見直し、コストを抑制することによって企業体質の強化を図ります。

この結果、通期(平成 14 年 10 月 1 日～平成 15 年 9 月 30 日)の見通しにつきましては、平成 14 年 11 月 20 日に公表した見通しと、現時点での変更はございません。

(注)本決算短信のなかで記述しております通期の見通し等将来についての事項は、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績はこれと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

4. 財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別	第8期 第1四半期末		第7期 第1四半期末		前事業年度の要約貸借対照表	
		(平成14年12月31日現在)		(平成13年12月31日現在)		(平成14年9月30日現在)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)							
流動資産							
1 現金及び預金	2	2,409,983		2,038,983		1,889,743	
2 受取手形		610		4,730		-	
3 売掛金		1,494,279		689,882		1,789,771	
4 短期貸付		285,334		-		193,783	
5 たな卸資産		122,978		125,870		80,405	
6 その他の貸倒引当金		560,035		541,836		259,532	
		7,958		1,440		7,108	
流動資産合計		4,865,263	57.0	3,399,864	48.7	4,206,132	51.2
固定資産							
1 有形固定資産	1	21,764	0.2	425,594	6.1	341,019	4.2
2 無形固定資産		166,617	2.0	54,487	0.8	58,895	0.7
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券		709,818		989,815		709,818	
(2) 関係会社株式		1,967,292		876,870		1,916,840	
(3) 出資金		469,573		938,177		646,877	
(4) その他の貸倒引当金		400,657		298,057		398,879	
		64,675		-		64,675	
投資その他の資産合計		3,482,666	40.8	3,102,920	44.4	3,607,741	43.9
固定資産合計		3,671,048	43.0	3,583,001	51.3	4,007,656	48.8
資産合計		8,536,312	100.0	6,982,866	100.0	8,213,784	100.0

(単位：千円)

科目	期別	第8期 第1四半期末		第7期 第1四半期末		前事業年度の要約貸借対照表	
		(平成14年12月31日現在)		(平成13年12月31日現在)		(平成14年9月30日現在)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)							
流動負債							
1 買掛金		383,063		81,734		304,466	
2 短期借入金		300,000		-		340,000	
3 一年以内に返済予定の長期借入金		100,000		-		100,000	
4 賞与引当金		24,190		14,315		73,101	
5 返品調整引当金		3,631		-		-	
6 その他の流動負債合計		258,481		135,215		601,515	
流動負債合計		1,069,366	12.5	231,264	3.3	1,419,183	17.3
固定負債							
1 長期借入金		1,125,000		-		212,712	
固定負債合計		1,125,000	13.2	-	-	212,712	2.6
負債合計		2,194,366	25.7	231,264	3.3	1,631,895	19.9
(資本の部)							
資本金	3	-		2,198,275	31.5	-	
資本準備金		-		550,000	7.9	-	
その他の剰余金		-		-		-	
1 その他の剰余金		-		3,780,408		-	
2 第1四半期末処分利益		-		222,918		-	
その他の剰余金合計		-		4,003,326	57.3	-	
資本合計		-		6,751,601	96.7	-	
負債・資本合計		-		6,982,866	100.0	-	
資本剰余金		2,221,024	26.0	-	-	2,220,899	27.0
1 資本準備金		570,083		-		569,958	
2 その他の資本剰余金		-		-		-	
(1) 資本金及び資本準備金減少差益	3	3,326,975	38.97	-	-	3,770,227	44.81
利益剰余金							
1 第1四半期(当期)未処分利益		225,171		-		465,321	
		6,343,254	74.3	-	-	7,026,406	85.5
自己株式		1,308		-		444,517	
資本合計		6,341,945	74.3	-	-	6,581,889	80.1
負債・資本合計		8,536,312	100.0	-	-	8,213,784	100.0

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

科目	期別	第8期 第1四半期		第7期 第1四半期		前事業年度の 要約損益計算書	
		自 平成14年10月 1日 至 平成14年12月31日		自 平成13年10月 1日 至 平成13年12月31日		自 平成13年10月 1日 至 平成14年 9月30日	
		金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
			%		%		%
売上高	5	1,190,334	100.0	592,657	100.0	3,980,153	100.0
売上原価		779,343	65.5	392,260	66.2	2,220,415	55.8
売上総利益		410,990	34.5	200,396	33.8	1,759,738	44.2
販売費及び一般管理費	5	411,387	34.6	179,340	30.3	998,586	25.1
営業利益又は損失()		396	0.0	21,056	3.6	761,151	19.1
営業外収益	1	7,356	0.6	88,290	14.9	19,490	0.5
営業外費用	2	28,809	2.4	9,816	1.7	71,653	1.8
経常利益又は損失()		21,850	1.8	99,530	16.8	708,989	17.8
特別利益	3	2,450	0.2	100,902	17.0	209,146	5.3
特別損失	4	220,750	18.5	51,452	8.7	353,350	8.9
税引前第1四半期(当期)		240,149	20.2	148,981	25.1	564,785	14.2
純利益又は損失()		-	-	56,329	-	311,764	-
法人税、住民税及び事業税		-	-	-	-	82,034	-
法人税等調整額		-	-	56,329	9.5	229,730	5.8
第1四半期(当期)純利益又は損失()		240,149	20.2	92,651	15.6	335,055	8.4
前期繰越利益		465,321		130,266		130,266	
第1四半期(当期)未処分利益		225,171		222,918		465,321	

(重要な会計方針)

期 別 項 目	第8期 第1四半期 自平成14年10月1日 至平成14年12月31日	第7期 第1四半期 自平成13年10月1日 至平成13年12月31日	前事業年度 自平成13年10月1日 至平成14年9月30日
1. 資産の評価基準及び 評価方法	<p>(1)有価証券 子会社株式及び関連会社株式 総平均法による原価法を採用しております。 その他有価証券 時価のないもの 総平均法による原価法を採用しております。</p> <p>(2)たな卸資産 商 品 先入先出法による原価法 仕掛品 個別法による原価法 貯蔵品 先入先出法に基づく原価法</p>	<p>(1)有価証券 子会社株式及び関連会社株式 同左 その他有価証券 時価のないもの 同左</p> <p>(2)たな卸資産 商 品 - 仕掛品 同左 貯蔵品 同左</p>	<p>(1)有価証券 子会社株式及び関連会社株式 同左 その他有価証券 時価のないもの 同左</p> <p>(2)たな卸資産 商 品 先入先出法による原価法 仕掛品 同左 貯蔵品 同左</p>
2. 固定資産の減価償却 方法	<p>(1)有形固定資産 定率法によっております。 なお耐用年数は、以下の通りです。 車両運搬具 6年 工具器具及び備品 6～15年</p> <p>(2)無形固定資産 定額法によっております。 但し、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p>	<p>(1)有形固定資産 定率法によっております。 なお耐用年数は、以下の通りです。 建物 15年 車両運搬具 6年 工具器具及び備品 6～15年</p> <p>(2)無形固定資産 同左</p>	<p>(1)有形固定資産 同左</p> <p>(2)無形固定資産 同左</p>
3. 繰延資産の処理方法	<p>新株発行費 支出時に全額費用として処理しております。</p>	<p>新株発行費 同左</p>	<p>新株発行費 同左</p>
4. 引当金の計上基準	<p>(1)貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えて、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2)賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、支給対象期間を基礎に当期の負担に属する支給見込額を計上しております。</p>	<p>(1)貸倒引当金 同左</p> <p>(2)賞与引当金 同左</p>	<p>(1)貸倒引当金 同左</p> <p>(2)賞与引当金 同左</p>

期 別 項 目	第8期 第1四半期 自平成14年10月1日 至平成14年12月31日	第7期 第1四半期 自平成13年10月1日 至平成13年12月31日	前事業年度 自平成13年10月1日 至平成14年9月30日
4. 引当金の計上基準	(3)返品調整引当金 ソフトウェアパッケージ商品の返品による損失に備えるため、過去の実績返品率を勘案し、当該返品に伴う売上総利益相当額を計上しております。	(3)返品調整引当金 -	(3)返品調整引当金 -
5. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左	同左
6. その他四半期財務諸表作成のための基本となる事項	(1)消費税等の会計処理方法 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。なお、仮払消費税等および仮受消費税等は相殺の上、流動負債の「その他」に含めて表示しております。 (2)税効果会計の適用について 当第1四半期末における繰延税金資産は、前期末残高で評価しております。また、当第1四半期における法人税等調整額は認識しておりません。 (3)投資事業組合への出資金の会計処理 投資事業組合への出資金は、組合契約に規定される決算報告日に応じて入手可能な最近の決算書を基礎として、損益帰属方式により取り込む方法によっております。	(1) 消費税等の会計処理方法 同左 (2) 税効果会計の適用について 同左 (3) 投資事業組合への出資金の会計処理 同左	(1) 消費税等の会計処理方法 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。 (2) (3)投資事業組合への出資金の会計処理 同左

(追加情報)

第8期 第1四半期 自平成14年10月1日 至平成14年12月31日	第7期 第1四半期 自平成13年10月1日 至平成13年12月31日	前事業年度 自平成13年10月1日 至平成14年9月30日
		<p>(自己株式及び法定準備金取崩等会計)</p> <p>当事業年度から「自己株式及び法定準備金の取崩等に関する会計基準」(企業会計基準第1号)を適用しております。これによる当事業年度の損益に与える影響は軽微であります。</p> <p>なお、財務諸表等規則の改正により、当事業年度における貸借対照表の資本の部については、改正後の財務諸表等規則により作成しております。</p>

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

第8期 第1四半期 自平成14年10月1日 至平成14年12月31日	第7期 第1四半期 自平成13年10月1日 至平成13年12月31日	前事業年度 自平成13年10月1日 至平成14年9月30日																								
<p>1 有形固定資産の減価償却累計額 3,339千円</p> <p>2 担保提供資産及び担保債務 定期預金 500,000千円 上記金額を関係会社(株)キャピタリストの短期借入金500,000千円の担保に供しております。</p> <p>3</p> <p>4 偶発債務 債務保証 次の関係会社について、リース会社からのリース物件に対し債務保証を行っております。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>保証先</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ビットキャット(株)</td> <td>4,344千円</td> <td>リース債務</td> </tr> <tr> <td>ビットキャットコミュニケーションズ(株)</td> <td>13,221千円</td> <td>リース債務</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17,566千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	保証先	金額	内容	ビットキャット(株)	4,344千円	リース債務	ビットキャットコミュニケーションズ(株)	13,221千円	リース債務	合計	17,566千円		<p>1 有形固定資産の減価償却累計額 126,595千円</p> <p>2 担保提供資産及び担保債務 同左</p> <p>3 平成13年12月21日開催の定時株主総会において資本準備金4,330,408千円のうち3,780,408千円減少して550,000千円とする決議をしております。</p> <p>4 偶発債務</p>	<p>1 有形固定資産の減価償却累計額 222,330千円</p> <p>2 担保提供資産及び担保債務 同左</p> <p>3 同左</p> <p>4 偶発債務 債務保証 次の関係会社について、リース会社からのリース物件に対し債務保証を行っております。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>保証先</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ビットキャット(株)</td> <td>4,344千円</td> <td>リース債務</td> </tr> <tr> <td>ビットキャットコミュニケーションズ(株)</td> <td>13,221千円</td> <td>リース債務</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17,566千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	保証先	金額	内容	ビットキャット(株)	4,344千円	リース債務	ビットキャットコミュニケーションズ(株)	13,221千円	リース債務	合計	17,566千円	
保証先	金額	内容																								
ビットキャット(株)	4,344千円	リース債務																								
ビットキャットコミュニケーションズ(株)	13,221千円	リース債務																								
合計	17,566千円																									
保証先	金額	内容																								
ビットキャット(株)	4,344千円	リース債務																								
ビットキャットコミュニケーションズ(株)	13,221千円	リース債務																								
合計	17,566千円																									

(四半期損益計算書関係)

<p>第8期 第1四半期 自平成14年10月1日 至平成14年12月31日</p>	<p>第7期 第1四半期 自平成13年10月1日 至平成13年12月31日</p>	<p>前事業年度 自平成13年10月1日 至平成14年9月30日</p>
<p>1 営業外収益の主要項目 受取利息 44千円 雑収入 8,781千円</p> <p>2 営業外費用の主要項目 支払利息 2,634千円 新株発行費 400千円 組合費用 2,507千円 支払手数料 7,407千円 為替差損 15,061千円</p> <p>3 特別利益のうち重要なもの 固定資産売却益 2,450千円</p> <p>4 特別損失のうち重要なもの 投資有価証券評価損 174,800千円 契約変更違約金 28,989千円 前期損益修正損 15,111千円</p> <p>5 減価償却実施額 有形固定資産 2,935千円 無形固定資産 5,524千円</p>	<p>1 営業外収益の主要項目 受取利息 15,637千円 受取配当金 53千円 為替換算差益 68,438千円 雑収入 4,160千円</p> <p>2 営業外費用の主要項目 支払利息 新株発行費 280千円 組合費用 7,684千円</p> <p>3 特別利益のうち重要なもの 投資有価証券売却益 99,542千円</p> <p>4 特別損失のうち重要なもの 建物除却損 970千円 買収関連手数料 20,482千円 契約変更違約金 30,000千円</p> <p>5 減価償却実施額 有形固定資産 33,526千円 無形固定資産 3,412千円</p>	<p>1 営業外収益の主要項目 受取利息 2,869千円 受取配当金 53千円</p> <p>2 営業外費用の主要項目 支払利息 1,641千円 新株発行費 480千円 組合費用 36,596千円 支払手数料 29,304千円</p> <p>3 特別利益のうち重要なもの 投資有価証券売却益 200,165千円</p> <p>4 特別損失のうち重要なもの 建物除却損 970千円 買収関連手数料 32,054千円 契約変更違約金 44,494千円 貸倒引当金繰入額 64,675千円 営業権償却 61,158千円</p>

(リース取引関係)

第8期 第1四半期 自平成14年10月1日 至平成14年12月31日	第7期 第1四半期 自平成13年10月1日 至平成13年12月31日	前事業年度 自平成13年10月1日 至平成14年9月30日																																																																																										
<p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">工具器具 及び備品</th> <th style="text-align: center;">その他</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td style="text-align: right;">145,744</td> <td style="text-align: right;">11,395</td> <td style="text-align: right;">157,139</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td style="text-align: right;">27,610</td> <td style="text-align: right;">321</td> <td style="text-align: right;">27,932</td> </tr> <tr> <td>期末残高相当額</td> <td style="text-align: right;">118,133</td> <td style="text-align: right;">11,073</td> <td style="text-align: right;">129,206</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料期末残高相当額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">1年以内</th> <th style="text-align: center;">1年超</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">30,633</td> <td style="text-align: right;">101,519</td> <td style="text-align: right;">132,153</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td style="text-align: right;">13,915</td> </tr> <tr> <td>減価償却相当額</td> <td style="text-align: right;">12,557</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">2,112</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法は利息法によっております。</p>		工具器具 及び備品	その他	合計	取得価額相当額	145,744	11,395	157,139	減価償却累計額相当額	27,610	321	27,932	期末残高相当額	118,133	11,073	129,206		1年以内	1年超	合計		30,633	101,519	132,153	支払リース料	13,915	減価償却相当額	12,557	支払利息相当額	2,112	<p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">工具器具 及び備品</th> <th style="text-align: center;">その他</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td style="text-align: right;">24,744</td> <td style="text-align: right;">3,776</td> <td style="text-align: right;">28,520</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td style="text-align: right;">11,341</td> <td style="text-align: right;">2,307</td> <td style="text-align: right;">13,648</td> </tr> <tr> <td>期末残高相当額</td> <td style="text-align: right;">13,403</td> <td style="text-align: right;">1,468</td> <td style="text-align: right;">14,871</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料期末残高相当額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">1年以内</th> <th style="text-align: center;">1年超</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">7,555</td> <td style="text-align: right;">8,156</td> <td style="text-align: right;">15,712</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td style="text-align: right;">2,059</td> </tr> <tr> <td>減価償却相当額</td> <td style="text-align: right;">1,861</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">228</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 減価償却費相当額の算定方法 同左</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法 同左</p>		工具器具 及び備品	その他	合計	取得価額相当額	24,744	3,776	28,520	減価償却累計額相当額	11,341	2,307	13,648	期末残高相当額	13,403	1,468	14,871		1年以内	1年超	合計		7,555	8,156	15,712	支払リース料	2,059	減価償却相当額	1,861	支払利息相当額	228	<p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">工具器具 及び備品</th> <th style="text-align: center;">その他</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td style="text-align: right;">145,744</td> <td style="text-align: right;">3,776</td> <td style="text-align: right;">149,520</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td style="text-align: right;">20,013</td> <td style="text-align: right;">3,251</td> <td style="text-align: right;">23,265</td> </tr> <tr> <td>期末残高相当額</td> <td style="text-align: right;">125,730</td> <td style="text-align: right;">524</td> <td style="text-align: right;">126,254</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料期末残高相当額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">1年以内</th> <th style="text-align: center;">1年超</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">29,379</td> <td style="text-align: right;">97,652</td> <td style="text-align: right;">127,032</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 (単位：千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td style="text-align: right;">12,730</td> </tr> <tr> <td>減価償却相当額</td> <td style="text-align: right;">11,478</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">1,657</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法 同左</p>		工具器具 及び備品	その他	合計	取得価額相当額	145,744	3,776	149,520	減価償却累計額相当額	20,013	3,251	23,265	期末残高相当額	125,730	524	126,254		1年以内	1年超	合計		29,379	97,652	127,032	支払リース料	12,730	減価償却相当額	11,478	支払利息相当額	1,657
	工具器具 及び備品	その他	合計																																																																																									
取得価額相当額	145,744	11,395	157,139																																																																																									
減価償却累計額相当額	27,610	321	27,932																																																																																									
期末残高相当額	118,133	11,073	129,206																																																																																									
	1年以内	1年超	合計																																																																																									
	30,633	101,519	132,153																																																																																									
支払リース料	13,915																																																																																											
減価償却相当額	12,557																																																																																											
支払利息相当額	2,112																																																																																											
	工具器具 及び備品	その他	合計																																																																																									
取得価額相当額	24,744	3,776	28,520																																																																																									
減価償却累計額相当額	11,341	2,307	13,648																																																																																									
期末残高相当額	13,403	1,468	14,871																																																																																									
	1年以内	1年超	合計																																																																																									
	7,555	8,156	15,712																																																																																									
支払リース料	2,059																																																																																											
減価償却相当額	1,861																																																																																											
支払利息相当額	228																																																																																											
	工具器具 及び備品	その他	合計																																																																																									
取得価額相当額	145,744	3,776	149,520																																																																																									
減価償却累計額相当額	20,013	3,251	23,265																																																																																									
期末残高相当額	125,730	524	126,254																																																																																									
	1年以内	1年超	合計																																																																																									
	29,379	97,652	127,032																																																																																									
支払リース料	12,730																																																																																											
減価償却相当額	11,478																																																																																											
支払利息相当額	1,657																																																																																											

(1 株当たり情報)

第8期 第1四半期 自平成14年10月1日 至平成14年12月31日	第7期 第1四半期 自平成13年10月1日 至平成13年12月31日	前事業年度 自平成13年10月1日 至平成14年9月30日
1株当たりの純資産額 146,258円84銭	1株当たりの純資産額 164,096円87銭	1株当たりの純資産額 159,529円12銭
1株当たり当期純利益 5,654円84銭	1株当たり当期純利益 2,329円63銭	1株当たり当期純利益 8,204円09銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については当期純損失を計上しているため記載しておりません。	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 2,290円42銭	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 8,005円71銭

(後発事象)

第8期 第1四半期 自平成14年10月1日 至平成14年12月31日	第7期 第1四半期 自平成13年10月1日 至平成13年12月31日	前事業年度 自平成13年10月1日 至平成14年9月30日
		<p>株式交換について</p> <p>当社は平成14年9月30日開催の取締役会において、ソフトウェアの開発・販売を行うプロジーグループ株式会社との株式交換を決議し、平成14年11月7日付をもって同社を完全子会社といたしました。</p> <p>同社のソフトウェアの企画・開発・販売のノウハウを吸収し、当社のソフトウェア事業の更なる拡大を目的としております。</p> <p>この株式交換に伴い当社普通株式1,085株の新規発行および代用自己株式1,014.88株をプロジーグループ株式会社の株主に割当てしており、当社株1株につき交換される同社株は0.5833株であります。この新株発行によって、当社の資本金に変動は無く、その他の資本剰余金の額は、443,251千円減少いたします。</p> <p>営業全部譲受について</p> <p>当社は、平成14年10月31日開催の取締役会において、平成14年11月29日を譲渡予定日として、無料I S P事業を手掛ける株式会社ライブドアの営業の全部を譲受けることについて、同社が東京地方裁判所に申請する民事再生手続開始申立手続における営業譲渡の許可が、平成14年11月8日に東京地方裁判所より許可されたことにより、平成14年11月29日営業譲渡を完了しております。</p> <p>当社は消費者向けビジネスの基盤を更に強化する目的で、同社からインターネットプラバイダー事業等営業の全部を譲受け致します。</p>